

2012年1月～本院にて通常診療として血液検査(輸血関連検査)を受けた方へ

研究 輸血関連検査の臨床的意義の後方視的検討 の実施について

1. 本研究の目的および方法

安全な輸血医療を実施するためには、正確な血液型検査および不規則抗体検査などの輸血関連検査が必須です。2012年1月以降、輸血関連検査を受けられた方の輸血効果や検査結果の臨床的意義について後方視的に検討を行うことで、より安全な輸血医療に貢献することを目的としております。

研究の実施期間は2017年11月～2030年3月までとし、研究対象は約1000例です。

本研究は徳島大学病院倫理委員会の承認を得ています。

2. 研究に用いる試料・情報の種類および保管方法について

輸血・細胞治療部にて通常診療内検査で行った検査結果（血液型、不規則抗体、交差適合試験、HLA型など）および、年齢、病歴、使用薬剤、臨床検査値、副作用などを解析対象とします。

本研究では情報を扱う場合には個人情報とは無関係の記号を付して管理・解析し、試料・情報などは研究責任者が、輸血検査室にて鍵のかかる場所で、適切に保管・管理します。

3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

5. 本研究への参加を拒否する場合

検査結果などの解析研究に際し、ご自身のデータを使用しないで欲しいと拒否することが可能です。

拒否により患者さんが不利な扱いを受けることはありません。拒否される場合は、下記連絡先までご連絡をお願いいたします。

6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学病院

【研究責任者】輸血・細胞治療部 部長 三木浩和

【研究者】輸血・細胞治療部 三木浩和、瀧本朋美、小田直輝、佃恵里加、高橋梨沙

【連絡先】

所属・職名・氏名 徳島大学病院 輸血・細胞治療部 主任臨床検査技師 瀧本朋美

電話番号 088-633-7209

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。